



設計上・施工上のご注意

制定： 2007.04.04

改定： 2015.09.08

基本 アイテム 素材 認定 特性 加工

保管方法について

- ・本製品を保管する場合は、立て掛けずに、平坦な場所に平置きしてください。変形の恐れがあります。
- ・直射日光や暖房器具の近くなど高温になる環境を避け、雨、水などの当たらない場所へ保管ください。

熱に関するご注意

- ・本製品は原料に使用している樹脂の特性上、周囲の温度差により若干の伸縮があります。
- 【例】 L=2000mmのデッキ材で温度差50°Cの場合、全長の最大値と最小値の差は、約5mmとなります。
- ※ビス等で固定した場合は、固定間の伸縮をある程度抑えることができます。

$$\text{伸縮量の求め方} / \text{伸縮量(mm)} = 5.0 \times 10^{-5} (\text{エコウッドの熱膨張係数}) \times \text{温度差(°C)} \times \text{製品長(mm)}$$

- ・熱による伸縮が発生いたしますので部材を突き付けて施工する場合は、必ず隙間(目地)をあけてください。
- 【エコウッド推奨値】 デッキ材長2,000mm以下、突き付け目地5mm以上、幅目地3mm以上
- ・本製品が躯体と取り合う場合は、クリアランスを10mm以上確保してください。
- ・ルーバー等に使用する場合は、ボルト穴を長穴にするなど伸縮を吸収できる構造にしてください。

水に関するご注意

- ・本製品設置の下部構造については、排水や蒸発などがスムーズにいくなまりとしてください。(排水溝、水勾配、換気扇グレーチングの設置等)
- ・本製品を土中・水中及びコンクリート等へ埋め込む仕様はおやめください。
- ・中空内部への水溜り防止のため、以下の処置を行って下さい。
- ①丸棒、ルーバー等 : 水抜き穴(φ8~10mm程度)を設ける。
- ②断面横使い(デッキ等) : 端部下面に水抜き用の切り込みを設ける。 ※No.001-08「水配慮設計」をご参照下さい。

加工・塗装について

- ・本製品は通常加工(切断、穴あけ、面取り等)であれば木材同様の工具が使用可能です。
- ※メタルソーは目詰りを起こしやすいので、チップソーをご使用下さい。
- ・本製品を長さ方向へ切断しますと、変形する場合がございますのでその様なお使用はお避けください。
- ・本製品へのペイント仕上げはお避けください。



その他の注意事項

- ・本製品を使用する場合、必ず根太、胴縁等の受け材を設置し、構造上問題が無いよう部材を固定してください。置くだけの使用はおやめください。
- ・本製品にはそれぞれ寸法公差がありますので施工の前に現場での割付を必ず行ってください。
- ・クギ打ちはできません。必ず下穴をあけてビスにて下地と固定してください。尚、下穴はビス径よりも少し大きめのものであけて下さい。穴の位置は長手切断端部より25mm以上離してください。
- ・本製品をビス、ボルト等締付ける場合、電動工具のトルクにご注意ください。トルクが掛かり過ぎるとクラックが入る場合があります。
- ・ルーバー等に使用する場合は、曲り・たわみ発生防止および構造上の強度等考慮し、中空部への補強材挿入をご検討ください。
- ・構造材(根太材等)としての使用はおやめください。



【エコウッド推奨値】

